年間授業計画　様式例

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科　国語　　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　7 組

教科担当者：（1～7組：梶浦）

使用教科書：（ 東京書籍　新編現代の国語 ）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元　こそそめスープ 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 ・教材 教科書 ノート ワークシート		○	○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し，学習課題に沿って自分の考えをまとめている。	○	○	○	4
	単元　ルリボシカミキリの青 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 自分の興味関心のあるニュースについてスピーチする。 ・教材 教科書 ノート ワークシート	○	○	○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ［思判表］「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］粘り強く筆者の主張の要旨を捉え，今までの学習を生かして自分の興味・関心を確認し，考えをまとめ，伝えようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	単元　未来をつくる想像力 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 ・教材 教科書 ノート ワークシート		○	○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ・「読むこと」において，目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 ［主］粘り強く筆者の考える「想像力」を理解し，学習課題に沿って実際の生活を見直し，情報社会における自己の在り方について考えを深めようとしている。	○	○	○	8

	単元　水の東西 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 評論の書かれ方を理解し，読み方を知る。 要旨をまとめ，文章の要点を把握する。 ・教材 教科書 ノート ワークシート	○	○	○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし，語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・比喩，例示，言い換えなどの修辞や，直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ［思判表］「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め，今までの学習を生かして自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
2学期	単元　スキマが育む都市の緑と生命のつながり 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 身近な植物を観察してきた成果を述べる文章を読み，提示された新しい視点について理解する。 評論の書かれ方を理解し，読み方を知る。 ・教材 教科書 ノート ワークシート		○	○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ・「読むこと」において，目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 ［主］粘り強く都市部の緑の在り方を述べた筆者の主張を理解し，学習課題に沿って生態系という新しい視点と資料との関連性を捉えながら自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	6
	単元　無彩の色 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 筆者の主張する灰色についての日本文化の特色を，伝統色を確認しながら理解する。 評論の書かれ方を理解し，読み方を知る。 ・教材 教科書 ノート ワークシート		○	○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ［思判表］「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］進んで筆者の「灰色」に対する価値観や主張を理解し，学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深め，発表しようとしている。				8
	定期考査						○	○		1
	単元　鍋洗いの日々 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 自分の道を切り開いた筆者の体験談から，仕事に対する思いを読み取る。 評論の書かれ方を理解し，読み方を知る。 ・教材 教科書 ノート ワークシート		○	○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ［思判表］「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］進んで筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し，今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。	○	○	○	5
	単元　憧れの職業について調べ，整理してまとめよう 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 調べたことを整理して，考えたことを分かりやすくまとめる。 ・教材 教科書 ノート ワークシート ipad	○			［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ［思判表］「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］進んで筆者の「灰色」に対する価値観や主張を理解し，学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深め，発表しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	単元　美しさの発見 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 「美」という抽象的な題材について論じた文章を読み，その展開を論理的に捉え，筆者の価値観を理解する。 ・教材 教科書 ノート ワークシート				［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを				

3学期	言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	ipad	○	○	○	通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ・「読むこと」において，目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 ［主］粘り強く取り上げられた具体例の展開に注目しながら，筆者の「美しさの発見」についての価値観や主張を理解し，今までの学習を生かして「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について自分の考えを深め，話し合おうとしている。	○	○	○	7
	単元　真の自立とは 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・指導事項 ・「自立」の在り方について考察する文章を読み，自分の考えを持ち，視野を広げる。 教材 教科書 漢字ボックス 反復ノート ノート ワークシート ipad		○	○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ［思判表］「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］積極的に現代の状況に関心を持ち，筆者が述べる内容を理解し，自分の考えを深め，今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
										合計 70